

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	2	0	2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	2	0	2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	3	1	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	2	1	2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

- ・常勤者だけでなく、非常勤職員もすべての職員が、厳しいくらいに自己評価に取り組んでいることを確認できた。
- ・各々の職員が多く意見を出し取り組んでいることを知ることが出来た。

【前回の改善計画に対して意見】

- ・今回初めてなので、前回の計画はなし。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・今回、多くの改善点を上げてもすべてが達成されないまま中途半端に終わるのであれば今回取り組む2項目くらいに絞り込んで取り組んだらどうか。その中でも、「質の向上」と日常の運営について取り組んだらどうか。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・個人の評価が低い職員がいるが、第三者から見ると「もっと高くてもいいのではないか」「もっとできているのではないか」と感じる部分がある。職員は自分たちを律していると感じる。
- ・記入の意識に個人差がある。自分に厳しく評価している職員が多い。

【改善計画】※後日記入

改善計画は職員全員が把握し取り組み、ケアの向上、職員のスキルアップを目指す。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わから ない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	3	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員がきちんと挨拶ができ、対応が丁寧である。
- ・施設に入ると、いつもご利用者と職員の明るい声が聞こえる。
- ・地域の行事に、施設の開放をしてくれている。
- ・夜間から朝方にかけて防犯のため玄関は施錠しているが、日中は開錠している。

【前回の改善計画】

- ・今回初めてなので、前回の計画はなし。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・施設のバラの花がきれいで、手入れがきちんとされている。毎年楽しみにしている。
- ・お茶の木を植え、新茶の時期になると茶摘みをご利用者様と職員とで行い製茶してもらい「かりん茶」を作っている。ご家族様や近隣の方にもお配りさせていただいた。

【今回の改善計画】※後日記入

高評価を維持するため、職員全員が日々の清掃、整理整頓、来客者への挨拶、対応を行う。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わから ない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	0	3
1	職員はあいさつできていますか？	5	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2	0	3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1	0	3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	1	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員の挨拶がきちんとできている。
- ・松本区の敬老会をかりんの花で行ったり、青年部主催の夏祭りにかりんの花の方々も参加されており、周知されている。
- ・何か困ったこと、相談したいことがあったら連絡するとすぐに対応してくれ、かりんの花の利用以外についてもアドバイスしてくれる。
- ・地域の行事、イベントへの参加はできるだけ多くの職員が参加できると良い。
- ・富士市の民生委員や福祉推進委員会などの施設見学や説明会を受け入れてくれ、知らない自分たちの勉強になる機会をつくってくれる。

【前回の改善計画】

- ・今回初めてなので、前回の計画はなし。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・来年度より町内会に加入し、回覧板や広報で地域の情報を把握し地域の活動に参加を行う予定。

【改善計画】※後日記入

- ・松本区の地域の行事（敬老会、祭り等）だけではなく、他の地域の行事、清掃等の地域の活動に職員、利用者様が共に参加する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていないですか？	3	0	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3	0	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	0	3	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・日頃から敷地内の散歩やドライブに出掛け外出するように心がけているので、利用者様を閉じ込めていない。
- ・毎年の地域行事（敬老会、お祭り等）イベントにも参加している。
- ・近所の心配な方、介護が必要と思われる方等の情報があれば関わっていききたい。

【前回の改善計画】

- ・今回初めてなので、前回の計画はなし。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・地域との連携は取れているので、さらに深めていけると良い。
- ・今後、1人暮らしの方、身寄りがいない方が増えていくと思うので、地域で支えていく必要がある。
- ・地域の方の情報は地域包括が知っているなので、包括と連携して情報を聞くと良い。

【改善計画】※後日記入

- ・地域で介護が必要な方、助けが必要な方の情報が入れば必要に応じてケアマネージャー、管理者が対応する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3	1	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	2	1	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2	1	1
4	運営推進会議で出した意見を、改善につなげていますか？	2	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議を通して、毎回事業所の状況、取組みが説明されている。
- ・今後も、現状報告だけではなく、知ってもらいたいこと、地域への提案等の報告も継続するとよい。
- ・事業所の行事の日程に会議を合わせ、どんな内容なのか実際に行事を見たり、参加していただいている事業所もある。

【前回の改善計画】

- ・今回初めてなので、前回の計画はなし。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・運営推進会議で地域の心配な方の事例検討等、1つのテーマを決めて話し合ってみる。
⇒個人情報絡みがあるので、伏せるところは伏せる。
- ・防災について地域の方に協力をいただいているのも一つの方法であると思う。

【改善計画】※後日記入

運営推進会議の中で事業所の現況と今後の予定の報告だけではなく、1つのテーマを取り上げて話し合い、意見交換する。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わから ない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	0	3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	1	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3	0	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・防災マニュアルについては利用者様のご家族も周知していた方が安心する。
- ・地域の防災訓練に施設として参加してみるとよい。
- ・事業所の防災訓練にご家族の方が参加して頂くのは事前に連絡をして調整、協力をお願いする必要がある。
- ・家族が自分では動けない状態なので、事業所の方を頼りにしています。

【前回の改善計画】

- ・今回初めてなので、前回の計画はなし。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・災害等で何かあったとき、ご家族と職員の連絡先、連絡網がわかるかどうか。
- ・第一報をどうするか。
- ・年1回は防災マニュアルの内容を確認し、その時に適した内容に更新していく。
- ・1週間分の非常食を準備し、併せてトイレトペーパー、オムツ類のストックもしておく。

【改善計画】※後日記入

年2回の防災訓練の詳しい実施状況、内容を運営推進会議で報告する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 弘仁会	代表者	清水千枝	法人・ 事業所 の特徴	介護が必要になっても自宅に住み、家族の親しい人々と不安のない生活を送りたいという方々の願いを支えています。24時間、365日の暮らしを切れ目なく支え、日中の通い、一時的な宿泊、緊急時や夜間の訪問等のサービスを必要に応じて、同じスタッフが対応させて頂いています。
事業所名	小規模多機能ホーム かりんの花	管理者	望月 覚		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	人	1人	1人	人	2人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	常勤者だけでなく非常勤職員も自己評価に取り組んでいることが確認でき、自分に対して厳しく評価している職員が多い。	改善計画は職員全員が把握し取り組み、ケアの向上、職員のスキルアップを目指す。	職員全員が同じスキルで、全てのご利用者様への対応を、同じであって欲しい。	ご利用者様への対応を、もう一度見直し、職員全員共有して行く。
B. 事業所のしつらえ・環境	職員全員がきちんと挨拶ができ、事業所に入ると、いつも明るい声が聞こえる。	高評価を維持するため、職員全員が日々の清掃、整理整頓、来客者への挨拶、対応を行う。	職員全員がしっかりと挨拶できており、とても明るい雰囲気でも良い。	いつでも明るいく、雰囲気の良い施設でいられるように職員全員で心掛けていく。
C. 事業所と地域のかかわり	職員の挨拶がきちんとできている。何か困ったこと、相談したいことがあったらケアマネジャーに連絡してすぐに対応してもらっている。	地域の行事（文化祭、祭り等）だけではなく、清掃等の地域の活動に職員、利用者様が共に参加する。	地域とはとても良好なお付き合いが出来ており、今後も継続して良好な関係でいきたい。	お祭り以外の地域活動にも参加して行く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	今後、地域で1人暮らしの方や身寄りがない方を地域で支えていく必要がある。	地域で介護が必要な方、助けが必要な方の情報が入れば必要に応じてケアマネジャー、管理者が対応する。	まだまだ、地域での1人暮らしの方等の対応が出来ておらず。課題である。	地域住人との情報共有に努め、地域との交流を深めていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で事業所の現状報告だけでなく、地域の心配な方の事例検討等、テーマを決めて話し合ってみてはどうか。	運営推進会議の中で事業所の現状と今後の予定の報告だけではなく、1つのテーマを取り上げて話し合い、意見交換する。	今年から民生委員の方々にも参加して頂く事が出来るようになり今までより、地域との繋がりを作っていく。	参加者との意見交換と一緒にテーマを考え取り組んで行く。
F. 事業所の防災・災害対策	防災マニュアルについては利用者様のご家族も周知していた方が安心する。	年2回の防災訓練の詳しい実施状況、内容を運営推進会議で報告する。	防災関係は地域との連携を考えていく。防犯に対してもマニュアルを整備し活用していく。	防災・防犯マニュアルの見直し、職員全員で共有していく。

